

2022年4月15日（金）
株式会社ボーネルンド

自治体と協業し、テレワークセンター併設のあそび場を開発 兵庫県加西市「かさいこども広場&パパママオフィス アスモ」 新しい働き方と子育てを両立する親子向けに、4月25日オープン

子どもの健やかな成長に「あそび」を通して貢献することを目指し、教育玩具・遊具の輸入・開発・販売とあそび場づくりを行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西弘子）は、兵庫県加西市と協業し、子ども向けの屋内あそび場と保護者向けのテレワークセンターが一体となった施設「かさいこども広場&パパママオフィス アスモ」を開発、2022年4月25日（月）にオープンします。

子どものあそびや多世代交流の促進に … 社会インフラとしての「あそび場」を、多くの自治体と開発

昨今、子どもが存分に体を動かして遊べる環境が減少し、子どもの体力やコミュニケーション能力の低下が危惧されています。また、子育て中の親の孤立化も課題となっています。こうした問題を解決すべく、当社は自社の室内あそび場「キドキド」の開発・運営で培ったノウハウを生かし、自治体と協働してこれまで全国に約60ヵ所のあそび場を開発してきました。これらの施設は子育て中の親と子に加え、幅広い世代の方々が交流するきっかけとなり、地域のコミュニティのハブとして、街の活性化にも寄与しています。

兵庫県加西市：市街地の商業施設内に、あそび場とテレワークセンターが一体化した施設をオープン

兵庫県加西市は、県南部に位置する、人口約4.3万人の自然が豊かな街です。近年は、20代～30代の子育て世代の転出が増加傾向にあることから、同市は子育て世代が住みやすいまちづくりを推し進めています。

その一環として実施した市民参加のワークショップでは、共働き家庭が増加し、コロナ禍による急速なテレワークが普及したことから、自粛期間に親子の行き場がなく悩んだとの声や、親子ともにストレスを抱えず、あそびにも仕事にも集中できる環境がほしいなどの要望が聞かれました。

これを受けて、この度当社と協業し、市街地にある商業施設「アスティアかさい」内に、子ども向けの屋内あそび場と保護者向けのテレワークセンターが一体となった施設「かさいこども広場&パパママオフィス アスモ」を開発しました。テレワークセンターを併設したあそび場のプロデュースは当社初で、また全国的に見ても数少ない、大規模な施設となります。



当施設は、「あそび・仕事」「子ども・大人」「にぎやか・静か」といった、相反しがちなものをつなぎ、地域のすべての人が居心地よく安心して過ごせる空間を目指しました。

場内は、豊かな自然に囲まれた加西市の環境にちなんで”森”をテーマに設計をし、子どもの遊び場である「遊びの森エリア」と、テレワークのための「学びと交流の森エリア」の2つからなります。

● 遊びの森エリア（あそび場エリア）

「遊びの森エリア」は、あそびの種類ごとに「動のあそびゾーン」「静のあそびゾーン」「ベビーゾーン」の3つからなり、赤ちゃんから小学生まで、発達・成長や好奇心に沿ったあそびと学びが体験できます。施設には子どもの発達に沿ったあそびを提案する「プレイリーダー」が常駐し、親子のあそびをサポートします。また、「一時預かりゾーン」を併設、保育士が常駐し、1歳から未就学児までの乳幼児の一時預かりを受け付けています。

動のあそびゾーン

回転遊具やクライミングウォールで、跳ぶ、転がる、登る、滑るなど全身を使ったダイナミックな遊びが楽しめます。



静のあそびゾーン：

等身大で遊べるままごとセットや、想像力をかき立てるジオラマテーブルなど、子どもたちの心を育む遊具がそろっています。あそびの舞台となる2階建ての木製遊具も登場。



ベビーゾーン：

赤ちゃんの五感を刺激するあそび道具やしかけが満載。パパママ同士の情報交換の場にもなります。



一時預かりゾーン：

保育士が常駐し、1歳から未就学児までのお子様を預かります。



● 学びと交流エリア（テレワークエリア）

落ち着いた空間のテレワークエリアは、仕事をしたり、勉強をしたり、読書をしたり、いつもの会社や自宅と異なるもう一つの場所として活用できます。フリースペースや個室ブースをはじめ、本格的なビジネススペースにもお応えする WEB 会議室や、動画配信システム、3D プリンタなどの最新設備も整えています。



屋内型遊戯施設&テレワークセンター「かさいこども広場&パパママオフィス アスモ」概要

- 所在地：加西市北条町北条 28-1 アスティアかさい 2F
- 施設面積：約 750 m²（あそび場エリア約 540 m²、テレワークエリア約 210 m²）
- 利用可能時間：9:00～17:00
- 休場日：火曜日（火曜日が祝日の場合その翌日）
- 利用対象者：【あそび場】0歳～小学生まで 【一時預かり】1歳～未就学児まで
- 利用料：【あそび場】基本料金（親子2名分1時間入替制）¥500、追加¥500/人
【一時預かり】1時間¥800 / 2時間¥1,500 / 3時間¥2,000
【テレワークエリア】1時間¥300～
- 開業日：2022年4月25日（月）
- 電話番号：0790-42-3939
- 公式サイト：<https://kasaiasumo.jp/>
- 運営管理：株式会社加西北条都市開発

【ボーンランドについて】

ボーンランドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国 64 ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万 5 千ヶ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる屋内あそび場「キドキド」事業をスタートし、現在では「プレイヴィル」「トット・ガーデン」を含む直営のあそび場全国 25 ヶ所、さらに「キドキド」のノウハウを取り入れた行政のあそび場を全国約 60 ヶ所プロデュース、年間 350 万人以上の親子が訪れています

【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーンランド 広報部
担当：西山、村上
TEL：03-5785-0860、080-5901-3591
e-mail public-relations@bornelund.co.jp

【一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）】

株式会社ボーンランド
TEL:03-5785-0860（月～金 10:00～17:00）